

業種別景況予測

2022年7月～9月

							
		特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部 会	4～6月 (実績)	7～9月 (見通し)	概 況				
寝 装 リ ピ ン グ			「円安、物価上昇に伴い、寝具を含めた日常品の需要は暫く低迷すると思われる(寝装寝具全般製造卸業)」「仕入れ単価が益々上昇傾向にある(毛布製造業)」とのコメントが寄せられた。				
織 維 フ ャ ッ シ ョ ン			「国内生産に回帰してきている(ニット製造業)」「原材料価格が急上昇し、販売価格は不変もしくは下落しているので先行が不安である(毛布・ニット地捺染加工業)」「為替の変動があり過ぎて大変である(紡績業)」とのコメントが寄せられた。				
工 業			「価格は原材料上昇を加味できているが、量的には自動車減産の影響を受けている(工業用薬剤等製造業)」「公共工事案件が依然少ない。スクラップ価格がここにきて下がってはいるが、材料(銅材)価格がさらに上昇傾向にある(グレーチング製造)」「新車の納車が遅いので乗換えをあきらめて、車検や修理をする人が増えてきた(自動車整備業)」などのコメントが寄せられた。				
建 設			「円安で仕入コストが上昇のため、収益が減少先行。さらに悪化すると思われる先行き不安(木材製品卸売業)」「仕事がないうえに、材料費が上がっている(防水塗装工事業)」「仕入れ価格の上昇や材料が入ってこないため見積もりも出せない(建築リフォーム工事業)」「廃業店舗が増えてきた(電気工事業)」など、先行き不安とのコメントが多く寄せられた。				
運 輸 倉 庫			「コスト上昇が顕著に現れてきた。顧客への転嫁が追いつかない(倉庫業)」「夏物の動きが悪く、輸入貨物の受け入れも低調。今後の動向が不透明(倉庫業)」「燃料高騰につき、利益減少(運送業)」「軽油価格が上昇し、収益率が非常に悪化している(運送業)」とのコメントが寄せられた。				
金 融 理 財			「コロナ禍のため、特に生命保険の面談が出来ず厳しい状態が続いている(保険業)」「コロナの影響により、材料不足などで仕事が遅れ売上が減少している顧客が多い。給付金がなくなれば、たちまち赤字になってしまう(土業)」「製造業が停滞状況のため、労働安全コンサルティングも停滞傾向にある(コンサルタント業)」など、まだまだコロナの影響によるコメントが寄せられた。				
一 般 商 業			「先行きが見えず不安(小売業)」「材料不足、納期遅れ等により不安定(室内装飾品卸売業)」「原材料の値上がり激しくなっている(菓子製造業)」など、まだまだコロナの影響が残り、先行き不透明とのコメントが寄せられた。				
サ ー ビ ス 商 業			「4月以降、お客さんが戻りつつあり、売上も上昇傾向であったが、7月に入り客足が減ってきた(飲食業)」「海外旅行も少し問合せや申し込みがあるようになったが、今後、コロナの影響でどうなるか不安(旅行業)」「未だコロナの影響あり。特に高齢者の外出が少ないように思う(飲食業)」「コロナ対応の特需が一段落した印象がある(ソフトウェア業)」とのコメントが寄せられた。				

(調査概要) ●調査実施 令和4年7月 ●調査対象企業 283社 ●回答数 132社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 業務課 TEL 0725-23-1111